

第2学年梅組算数科「5のだん，2のだんの九九」指導略案

指導者：加藤優子(TK)・佐々木智子(TS)

1. 日 時 平成17年10月26日(水) 9:20～10:05

2. 本時のねらい 5のだん，2のだんの九九を唱えることができ，それを用いて身の回りの問題を解決することができる。(7/7)

3. 本時の実際

時間	主な学習活動と児童の反応	TKの支援	TSの支援	センターの先生の支援
9:20	1. ビンゴゲームをする。	<ul style="list-style-type: none"> 今日の問題を発表する。 5，2のだんの九九を準備し，提示する。 		(教室後ろ側から授業を見る) ・児童の様子を観察する。
9:30	2. 課題を把握する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> かけざんをつかって，いろいろなもんだいをといてみよう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> 授業の進め方を発表する。 		
9:35	3. 問題を解く。 ・「みんなで5のだんコース」(5のだんのみ) ・2枚の問題シートに取り組む。自分でまるつけし，全部正解したら次のコースへ ・「どきどき2のだんコース」(2のだん) ・3枚の問題シートに取り組む。自分でまるつけし，全部正解したら次のコースへ ・「やる気まんまんコース」 ・発展問題に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> 各コースについて助言する。 みんなで5のだんコースを担当 これまでの学習のチェックをもとに計画的に支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> どきどき2のだんコース 	(PRで支援する) ・やる気まんまんコース ・どきどき2のだんコースが終わった子に対応する。 ・発展問題を提示し，上位の子どもに対応する。 (楽しい問題，難しい問題)
10:00	4. 学習を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> ふりかえりの視点を提示し，ねらいに合わせた自己評価ができるようにする。 	解き方のヒントカードを提示する。(表など)	・感想や助言を話す。